

PLCM（耕薬）研究会

第19回シンポジウム[口腔内速崩壊錠等の現状と展望]

参 加 募 集

パネル展示募集

2026年2月25日（水）に、名城大学薬学部において表記のシンポジウムを以下のような要項で開催しますので、前回と同様に参加のほど、どうか宜しくお願い致します。

シンポジウム終了後、交流会（無料）の参加もお願い致します。なお、昼食については学内食堂、喫茶室をご利用になれば無料にさせていただきます。

- と き** 2026年2月25日（水）9：20－17：40
- ところ** 名城大学薬学部 新1号館7階 ライフサイエンスホール
※ パネル展示は同じフロアのロビーを予定しています。
- 参加費** 一般 17,000円、大学・薬局・病院など医療関係：10,000円、学生：5,000円
※ 定員250名（定員になり次第締め切らせて頂きます）
パネル展示 展示のみ 30,000円 口頭発表有 50,000円（それぞれ1コマにつき）
（展示担当者も参、それぞれ参加費をお願い致します）
- 展示について** ※ 当研究会は非課税で運営しており、適格請求書発行事業者には該当いたしません
パネルの大きさ 縦 90 cm、横 150 cm、展示用テーブルと電源（100v）を準備します
なお、スペースの関係上、展示は 25 コマ、口頭発表は 15 題程度とさせていただきます
- 参加申込み** Event Regist（イベント業者）のサイトからお申込み下さい。
- お申込み URL <https://eventregist.com/e/PLCM2026>
- ・上記 URL または QR コードからのお申し込みは原則、カード払いです。
もし銀行振込をご希望される場合、松井(matsui-to@gifu-pu.ac.jp)まで、
下記事項をお知らせください
- ① 参加者氏名 ②ご所属 ③メールアドレス ④交流会参加の有無
- ・URL からお申し込みの場合は、申し込みお支払い完了後、受付サイトから領収書をダウンロードしていただけます
- ・参加申込期限を過ぎてのキャンセルは、原則お断りしております。
- 申込締め切り** パネル展示 2025 年 12 月 26 日（金）
一般参加 2026 年 2 月 20 日（金）
※ 締め切りを過ぎたのちのご参加は松井までご連絡ください。なお当日参加も受け付けます。
いずれの場合も参加費は当日お支払いください。



お問合せ先 〒468-8503名古屋市天白区八事山150
名城大学薬学部 砂田久一 (sunada@meijo-u.ac.jp/090-3932-3279)
または、岐阜薬科大学 松井智代(matsui-to@gifu-pu.ac.jp/080-9490-0689)

主催：PLCM(耕薬・Product Life Cycle Management)研究会

協賛（予定）：日本薬剤学会、日本薬学会

粉体工学会、粉体工学会・製剤と粒子設計部会

日本粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会、製剤機械技術学会

— プログラム —

9:20~9:25 開会の辞（名城大学・PLCM研究会）砂田久一

9:25~9:30 PLCM研究会 第8回実習講習会報告（マキノ製剤技術研究所）槇野 正
大学・研究所関係

9:30~10:30 座長（愛知学院大・薬）山本浩充

9:30~10:00

1. 利便性の高い錠剤型経腸栄養製品の開発（名城大・薬）○桑原加衣、近藤啓太、丹羽敏幸

10:00~10:30

2. ミニタブレットの臨床使用を目指した全自動錠剤分包機による一包化調剤の実用性評価
（静岡県大・薬）三浦基靖

10:30~11:00 座長（第一工業製薬）岩本 清

10:30~11:00

3. 湿性粉体の動的粘弾性解析から見える口腔内崩壊錠の嚥下性（静岡県大・薬）近藤 啓
パネル展示と口頭発表

11:00~12:00 座長（パウレック）内田和宏、（マキノ製剤技研）槇野 正

昼食とパネル展示

12:00~13:30

会社関係 1

13:30~14:30 座長（フロイント産業）鶴野澤一臣

13:30~14:00

4. 口腔内崩壊錠の設計のための直打用乳糖の開発（DFE ファーマ）李 鑫鵬

14:00~14:30

5. オイル粉末化技術を用いたエディロール錠の開発（中外製薬）倉崎和貴

会社関係 2

14:30~15:30 座長（耕薬研究所）増田義典

14:30~15:00

6. トルバプタン OD 錠の開発（ニプロ）野村和也

15:00~15:30

7. 苦みに応じた官能的マスキング法によるドライシロップ製剤の開発（東和薬品）岩本裕貴
コーヒーブレイクとパネル展示

15:30~16:00

会社関係 3

16:00~17:00 座長（名城大・薬）丹羽敏幸、（Nakamichi JUKU）中道孝一

16:00~16:30

8. 安定性向上を企画したエゼロス配合錠「サワイ」の製剤設計（沢井製薬）古田秀明

16:30~17:00

9. ウプトラビ小児用ミニタブレットと計量容器の開発（日本新薬）山田理恵

医療関係

17:00~17:30 座長（帝京平成大・薬）並木徳之

10. 臨床現場における OD 錠の実態と今後への期待（板橋中央総合病院・薬剤部）小田 慎
閉会の挨拶

17:30～17:40 （岐阜薬大）竹内洋文

交流会

17:50～19:50 新1号館2階 ダイニングハープ